

- このたびは東芝ポスト灯をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの東芝ポスト灯を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられております。

工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

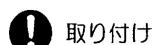
商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様へ

施工上のご注意

△警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。
取り付けに不備があると落下、感電、火災等の原因となります。



取り付け



必ずアースを取り付けてください。
アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
(アースは法により第3種接地工事が必要です。) アース工事

△注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 交流100V(±6V)以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。



- ポスト灯に重量が加わりますと変形し、水漏れの原因となりますので、ブロック等など同時に施工する際はポスト灯の大きさに合わせて埋込んだ木枠などにポスト灯をはめ込むようにしてください。

- この器具には電源周波数50ヘルツ(Hz)、60ヘルツ(Hz)用の区別があります。必ず電源周波数にあった器具をご使用ください。
間違えて使用されるとランプの寿命が短くなったり過熱して火災の原因となります。



●お客様へ

使用上のご注意

△警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落と下、感電、火災等の原因となります。



改造

- ランプに水滴をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。ランプの破裂によるけがや感電、火災等の原因となります。



- 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして、使用しないでください。火災等の原因となります。



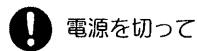
可燃物

△注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。



- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。



電源を切って



- ランプ交換の際は、必ず本体表示によるランプの種類、ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類、ワット(W)数のランプのご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

• 6Wの場合

適合ランプ FL6
適合点灯管 FG-7E

• 10Wの場合

適合ランプ FL10
適合点灯管 FG-7E

■お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。
器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

- 器具はぬるま湯または中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。
- この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。

【ご注意】

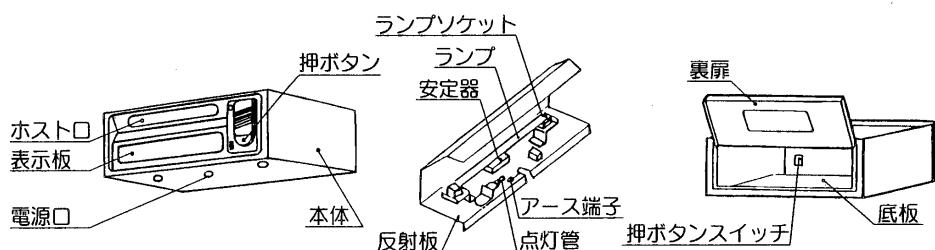
- 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。
傷つけたり腐食の原因となります。

△警告 • 器具、ランプは水洗いしないでください。
故障、感電の原因となります。

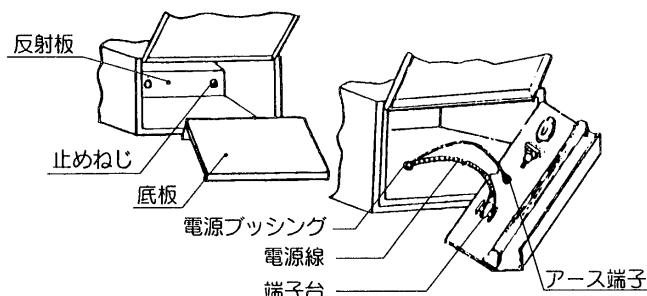
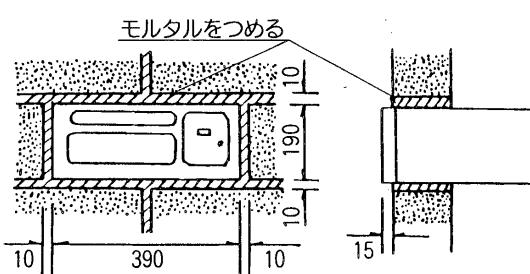
■各部のなまえ

防雨形



●この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

■器具の取りつけかた



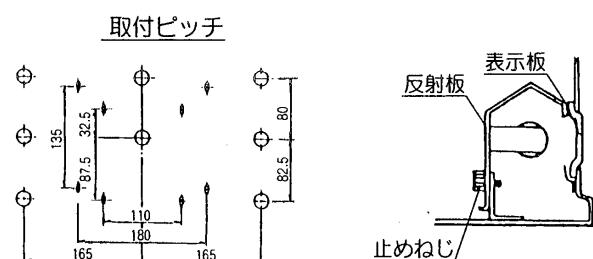
- Ⓐ 塙に取り付ける場合（ブロック塙・セメント塙・石塙）
この器具はブロッカ一枚分の大きさです。
塙により20mmくらい大きめの穴をあけ、器具を入れます。
このとき、器具の上面のシールがかかる位置（前面より15mm）にして、器具の周囲のすき間にモルタルをつめて固定してください。
- Ⓑ ポールまたはフェンスに取り付ける場合
ポスト灯取り付け用の専用ポールPBP-1および専用フェンス取付金具PBF-1を発売しております。
ご利用になる場合は、PBP-1(PBF-1)に同梱されている取扱説明書により取り付けてください。

■配線のしかた

- ① 本体の底にある電源口のうちご使用になるノックアウトを打ち抜き、付属の電源ブッシングを内側よりはめ込んでください。
- ② 電源穴より、器具内に電源線を引き込み、反射板の端子台に接続します。
- ③ アース端子より出ているコードにアース線を接続します。
- ④ インターホンの取り付け方は、インターホン取扱説明書をお読みください。
- ⑤ ランプ点灯管が完全に取り付けられているか確認してください。
- ⑥ 表示板を差し込んでください。
- ⑦ 止めねじをはずして反射板を合わせ止めねじで最後まで強く固定します。
(このとき表示板に反射板でおさえてください。)
- ⑧ 底板を器具内に入れてください。

■表示板の取り扱いかた

- ① 反射板をはずして器具内側より表示板を持ち上げながら取り出します。
- ② 表示板のおもてに市販のエナメル塗料で名前などを書いてください。書き損じたときは、アルコールで拭き消してください。ガソリン・シンナーは表示板をいためますのでご使用しないでください。



■修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげの時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 照明電材事業部 〒140 東京都品川区南品川2-2-13(南品川JNビル) TEL(03) 5463-8766

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。